

平成30年度“せせらぎスクール”調査結果

① 調査実施状況

平成30年度は、県内各地**32団体**、延べ**1,399人**の方々に“せせらぎスクール”の調査に参加いただきました。

県内の延べ参加者は平成9年から平成22年度まで、毎年全国一位となっていました。原発事故の影響により中断し、平成26年度から参加団体募集を再開しています。“せせらぎスクール”を通して身近な河川に触れ、水環境保全について考えてみましょう。皆さまの参加をお待ちしております！

	平成22年度	平成23～25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
団体数	154	募集中止	25	32	25	36	32
延べ参加者数	7,895		1,552	2,339	1,285	1,582	1,399

② 水質階級別地点数

平成30年度は**27河川**、**75地点**で調査が行われました。水質階級Ⅰ「きれいな水」の地点が最も多く、69.3%を占めました。

水質階級	Ⅰ(きれいな水)	Ⅱ(ややきれいな水)	Ⅲ(きたない水)	Ⅳ(とてもきたない水)	生物未発見	計
地点数	52	14	3	3	3	75 地点
割合(%)	69.3	18.7	4.0	4.0	4.0	100 %

きれいな水(水質階級Ⅰ)

ナミウズムシ
ヒラタカゲロウ類
ナガレトビケラ類
カワゲラ類
ヤマトビケラ類
サワガニ
ヨコエビ類
ヘビトンボ
ブユ類
アミカ類



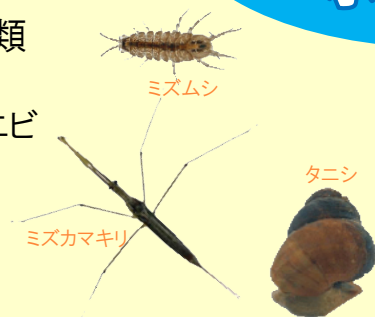
ややきれいな水(水質階級Ⅱ)

イシマキガイ
ヒラタドロムシ類
オオシマトビケラ
ヤマトシジミ
カワニナ類
ゲンジボタル
コオニヤンマ
コガタシマトビケラ類



水生生物による 水質判定

イソコツブムシ類
タニシ類
ニホンドロソコエビ
シマイシビル
ミズカマキリ
ミズムシ



きたない水(水質階級Ⅲ)

アメリカザリガニ
エラミミズ
サカマキガイ
ユスリカ類
チヨウバエ類



とてもきたない水(水質階級Ⅳ)

※実物大ではありません。

(「川の生きものを調べよう」環境省・国土交通省編 より)